

- 主な内容 -

P 2 | 月山志津温泉 雪旅籠の灯り

P 4 | 令和6年度西川町生涯学習総合表彰

町立病院は、適切な医療提供に24時間対応しています。

具合の悪い時はいつでもご相談ください。

☎0237-74-2211



月山朝日観光協会イメージ
キャラクター「ガッさん」

NETWORK

にしかわ

2025

令和7年

3月号

No.828



月山志津温泉 雪旅籠の灯り

2月1日～24日に、「月山志津温泉雪旅籠の灯り」が開催されました。

降り積もった雪を活用して、かつて出羽三山参詣者が行き交った宿場町を再現。高さ約5m、全長約40mの雪旅籠にミズバショウやウサギ、今年の干支のへびなどを彫刻しました。また、かまくらの中でホットワインなどが楽しめる「アイスバー」や、週末の夜には花火が打ち上げられました。

町内外から約1,600名が訪れ、ろうそくの灯りに照らされた幻想的な空間を楽しみました。



今年度、各分野で素晴らしい成績を収めた町民の皆さんを称え、表彰別にご紹介します。(敬称略)

西川町スポーツ振興功労者表彰

西川町スポーツ振興功労賞 ※全国大会において優勝し、西川町にその栄誉をもたらした個人に対しその功績を称える

<p>ながおか 長岡さくら(武庫川女子大学4年) 第14回全日本学生カヌー長距離選手権大会 ▷女子カナディアンペア10,000m</p>	<p>すずき くれは 鈴木紅葉(谷地高等学校3年) 全国高等学校総合体育大会カヌー競技 ▷女子カヤックシングル200m</p>
<p>あらかしづき 荒木詩月(武庫川女子大学2年) 第60回全日本学生カヌースプリント選手権大会 ▷女子カナディアンペア500m▷女子カナディアンシングル200m</p>	<p>いとう なお 伊藤直大(谷地高等学校2年) 全国高等学校総合体育大会カヌー競技 ▷男子カナディアンシングル200m</p>
<p>すずき はづき 鈴木葉月(武庫川女子大学1年) 第60回全日本学生カヌースプリント選手権大会▷女子カヤックペア500m▷女子カヤックフォア500m ▷女子カヤックシングル500m×4リレー 第14回全日本学生カヌー長距離選手権大会▷女子カヤックペア10,000m</p>	

- 栄光賞** ※全国大会において優勝した個人及び団体
- カヌー▷長岡さくら(武庫川女子大4年)▷荒木詩月(武庫川女子大2年)▷鈴木葉月(武庫川女子大1年)▷鈴木紅葉(谷地高3年)▷伊藤直大(谷地高2年)
- 殊勲賞** ※全国大会において入賞した個人及び団体
※東北大会において優勝した個人及び団体
- カヌー▷白田駿(西川町役場)
▷奥山晃己(寒河江高3年)▷松田和琉(谷地高2年)
 - 水泳▷荒木脩汰(山形中央高2年)
- 優秀賞** ※東北大会において準優勝または3位入賞した個人及び団体
※県大会において優勝した個人及び団体
- カヌー▷太田里桜奈(寒河江高1年)▷土田琳子(寒河江高1年)▷高橋若菜(西川中3年)▷鈴木琥葉久(西川中2年)▷荒木久隆(西川中2年)
 - バレーボール▷西川中学校男子バレーボール部
▷太田紇斗(山形城北高3年)▷山崎登生(山形城北高3年)
▷横山清覇(山形城北高2年)▷大沼暖希(山形城北高1年)
▷西川JVCスポーツ少年団
 - サッカー▷阿部遼馬(西川小4年)

- 進歩賞** ※県大会において準優勝または3位入賞した個人及び団体
※都大会及びブロック大会において優勝した個人及び団体
- カヌー▷荒木真楽(西川中3年)
▷長岡紘矢(西川中3年)
 - バレーボール▷西谷悠(山形市立商業高1年)
▷西川中学校女子バレーボール部
 - 剣道▷西川中学校女子剣道部
- 奨励賞** ※都大会及びブロック大会において準優勝または3位入賞した個人及び団体
- 陸上▷阿部ゆま(西川中1年)
▷第70回西村山地区駅伝競走大会西川町Aチーム
 - 水泳▷荒木柚優愛(西川中3年)
 - 剣道▷工藤典越(西川中3年)
 - 野球▷西川中学校野球部
- 感謝状** ※体育スポーツの普及振興に物心両面にわたり尽力され感謝の意を表したい個人及び団体
- 白田豊(西川中学校男子バレーボール部コーチ)



第31回丸山薫少年少女文学賞「青い黑板賞」表彰

第31回丸山薫少年少女文学賞「青い黑板賞」に町内外の小中学生から681点の作品が寄せられました。審査員による厳正な審査の結果、28点の入賞作品が選ばれ、松田滯奈さん(河北中・1年)の「海」が最高賞となる「青い黑板賞」に輝きました。

最優秀「青い黑板賞」



「海」

河北町立河北中学校
1年 松田 滯奈

海は「わたし」を思い出させる

それは、目を奪われるようなこと。胃を掴まれるようなこと。好きで仕方のないこと。ここから生命が始まったこと。

滯を示す「標」のように私は生きていけるのだろうか。

私に應えるように海はすべてを掻き消していった。

最優秀「青い黑板賞」

- ・海／松田滯奈(河北中1年)

優秀賞

- 小学校下学年の部
 - ・花がさまつり／悪七咲希(西川小2年)
 - ・どじょう／荒木仁結(西川小2年)
- 小学校上学年の部
 - ・口の中の小人／滝澤陸翔(寒河江小4年)
 - ・パソコン買い換え物語／渡邊宗太郎(柴橋小5年)

中学校の部

- ・夏／海野葉月(朝日中2年)
- ・カタチ／伊藤夏希(大江中2年)

入選

- 小学校下学年の部
 - ・くものヒーロー／工藤大智(西川小1年)
 - ・風のカヌー／郷野夏生(西川小2年)
 - ・なかよしあめんぼ／和田愛彩奈(西川小2年)
- 小学校上学年の部
 - ・ぼうしがとれた／大泉真奈(西川小4年)
 - ・ヘチマの医者／宋耶恩(西川小4年)
 - ・しょうと／伊藤有汰朗(西川小6年)
- 中学校の部
 - ・思い出／奥山乃愛(西川中2年)
 - ・いじめの怖さ／古澤穂乃花(西川中3年)
 - ・雨／美濃谷知佳(大江中1年)

佳作

- 小学校下学年の部
 - ・たいいく／川崎心陽(西川小1年)
 - ・冬のはじめの朝／佐藤治磨(西川小3年)
 - ・わからないきり／飯野心花(西川小3年)
 - ・青い空／設楽莉愛(西川小3年)
- 小学校上学年の部
 - ・ダークホース／悪七竜弥(西川小4年)
 - ・蚊／渡辺竜煌(西川小6年)
 - ・石／秋場悠晴(西川小6年)
 - ・にじ／小野陽翔(寒河江小4年)
- 中学校の部
 - ・登山／荒木直美(西川中1年)
 - ・あと／飯野美月(西川中2年)
 - ・白いキャンパス／高橋若菜(西川中3年)
 - ・変わる／加藤咲楽(大江中3年)



まちづくりNews

啓翁桜をモデルに実証実験 スマート農業成果報告会

2月19日、「令和6年度日本一の啓翁桜の里・西川 スマート農業成果報告会」が開催され、啓翁桜生産者、JA、連携企業などの関係者が多数参加し、スマート農業技術の導入実証による生産面の省力化やデジタル技術を活用した生育状況の管理の成果を共有しました。

また、次年度以降の計画や他品目への横展開についても報告があり、参加者からはさらなる取組の推進に期待を寄せる意見が出されました。



▲成果報告の様子

11月16日、従来の町駅伝大会に代わる 新たな大会を開催！

公民館対抗として実施してきた町駅伝大会は、昨年第70回を節目に幕を閉じました。その後、町陸上競技協会を中心に、対話会や打合せを重ね、新たな大会の在り方を検討してきました。その結果、左記の大枠で新たな大会を開催すべく準備を進めていますので、お知らせします。

- ▽開催日時 令和7年11月16日(日)
- ▽開催場所 町中心部(海味)を拠点としたコースを設定
- ▽大会形式 中継所を1ヶ所とした駅伝大会
- ▽参加資格 小学生〜一般まで、町内外問わず誰でも参加可能
- ▽その他 出店やゲストランナーなども計画し、町内外から広く参加者を呼び込む大会を予定しています

※詳細は決定次第改めてお知らせします。

よりよい町づくりのために 第2回西川町総合政策審議会を開催

町の中期計画（令和5年〜12年）である「第7次西川町総合計画」を改定する第2回審議会を2月11日に開催しました。今回より、国の方針に従い金融機関を加えるため、間沢郵便局長の荒木尚人さんを審議会委員として任命いたしました。審議会でいただいたご意見は、町のホームページに掲載しています。【西川 総合政策審議会】等でご検索ください。左記は第2回でいただいたご意見の一部になります。



▲荒木尚人さん(左)を任命

- ① 対話会について、働く世代で仕事等により対話会に出られない方も多い。実際に働いている世代の、出たくても出られない人、時間を作れない人もいるのでそこを発掘してほしい。
(金子光弥委員・大井沢)
- ② 高齢者向け行政サービスの郵便局の機能を活かした高齢者の見守りサービスについて、高齢者だけでなく、子どもの見守りサービスがあってもいいと思う。
(高橋美保委員・吉川)
- ③ 学童保育について、放課後プランでは現在小さな事故が増えている。子どもをしっかりケアできる体制ではないように見える。しっかりケアできるように学童保育を進めてほしい。
(志田靖彦委員・志津)

- ④ 全戸配布しているタブレット「つながるくん」は非常に効率的に活用されているが、そろそろ次の段階に移行するタイミングだと思う。タブレットを活用しての情報発信（地域のお知らせ・回覧板・お悔やみ・公民館情報等）をしていくことで、よりインフラに近づき、隣組の労働負担が減るのではないか。
(井上修一委員・海味)

第2回もたくさんのご意見をいただきました。委員の皆さまからいただいたご意見を基に、第3回総合政策審議会を3月17日に開催します。

日比谷花壇と日本一の啓翁桜をPR 東京で西川町啓翁桜フェアを開催

西川町は、全国にフラワーストップを展開する㈱日比谷花壇（本社・東京都港区、宮島浩彰社長）と花き・花木の生産販売等を通じた地方創生の実現を目的とした包括連携協定を令和5年度に締結しました。

この取り組みの一環として、2月18日から24日まで、首都圏を中心とする日比谷花壇の店舗で「西川町啓翁桜フェア」が開催されました。生産量日本一を誇る西川町産啓翁桜のほかにも、桜色のブーケやチューリップなど鮮やかな色の商品が並び、ひと足早い春の訪れを告げていました。

23日、24日に恵比寿店と新宿店でPR活動を行った西川町啓翁桜生産組合の金子光弥さん（大井沢）は、「SNSや告知を見た西川町のファンの方が店舗まで足を運んでくれた。これからも西川のファンを増やすため、良いものを作り続けたい」と啓翁桜生産に対する思いを語りました。



▲「西川町啓翁桜フェア」の様子



▲店舗でPRする生産者(柴田直宏さん)

町の環境美化を促進 花いっぱい運動補助金

町では、環境美化活動を通じてうるおいあるまちづくりや地域コミュニティ活動に取り組み団体を応援しています。今年度は13団体の皆さんに綺麗な花で町を彩っていただきました。花いっぱいのもちづくりへのご協力ありがとうございました。

引き続き、次年度も「花いっぱい運動補助金」の募集を開始しています。町民のために、町を訪れる方のために、花いっぱい運動にご協力をお願いします。

【令和6年度実施団体】

団体	代表者
一心会	松田 善行
月山志津温泉内花いっぱい運動	清野 真紀
横岫老人クラブ	佐藤喜代志
ほっとなる会	松田 善行
西岩根沢町内会	古澤 志郎
月岡町内会	宮林 良幸
入間第二町内会	大泉 敬夫
東衆会	荒木 忠一
海味第3町内会花植え会	横山 弘志
海味第4町内会	奥山 和茂
石田町内会	佐藤 健一
下掘町内会	古澤 義則
海味公園花壇ちよし隊	吉田 和恵



▲詳しくはこちら

令和6年度西川町いきいき健幸活動補助金の状況

町内の65歳以上の皆さんがいきいきと健康で暮らすための活動の支援を目的として、補助金制度を実施しています。いきいきとした日々を送り、生きがいを持って活動している4団体をご紹介します。

西川町老人クラブ連合会（会長：後藤武志郎さん）



私たちは、社会活動を通じて老後の生活を豊かにすると共に、明るい長寿社会作りを行うことを目的として活動しています。

今年度は、ソプラノ歌手の松倉とし子さんと、長男でバリトン歌手の望さんをお招きし、「いきいき健幸コンサート」を開催いたしました。町内から180名もの方々にお越しいただき、皆さんに楽しんでいただけたことは、私たちにとってもこの上ない喜びとなりました。

来年度も、皆さんに楽しんでいただけるイベントを開催する予定ですので、ぜひご参加下さい！そして、老人クラブへのご入会も、心からお待ちしております！

西川町ゲートボール協会（会長：渋谷雄三郎さん）



今年度は町内で6つの大会を開催しました。また、郡大会には10回、県大会には3回参加し、優秀な成績を収めました。

町の補助金を活用し、備品整備や大会経費に充てることで、より良い環境での活動を実現しています。特に、町長杯大会では町職員チームも出場し、共にプレーすることで親睦を深め合うことができ、大変嬉しく思いました。

1日の大会で約3,000歩を歩くゲートボールは非常に健康的な運動です。年齢に関係なく楽しむことができるスポーツであり、体と頭を動かすことで心身ともにリフレッシュできます。皆さんもぜひ一緒に楽しんでみませんか？

西川町グラウンド・ゴルフ協会（会長：荒木健彦さん）



会員数は男25名、女26名、計51名。年齢構成は、一番若い方で65才、一番高齢の方が97才で、これまで一番多かったのが平成23年度の92名で、この年度を境に、残念ながら減少が続いています。

活動概要は、毎週水曜・土曜の午後1時30分から3時頃まで西川町民グラウンドゴルフ場（現西川中学校裏の河川公園内）を会場に、参加者で各コースに分かれプレーを楽しんでいます。

活動は、4～11月は町民グラウンドゴルフ場で、12～3月は町民体育館陸合分館で練習しています。会員の皆さんは、健康のため、仲間づくり、うまくなりたいなど、自分の目的のために楽しく活動を行っています。

月山ゆずりはの会（代表：松田りつ子さん）



私たちは、水沢地区にある廃校になった「旧水沢小学校」で活動をしています。作業場では、フードプロセッサの音が鳴り響き、笑い声が絶えません。

廃校の活用で始めた「月山なんぼこ」づくりは、自分たちで種からとうがらしを作ることから始まります。その辛さは、マイルドな辛さの一味から超激辛まで！作業中は水中眼鏡とマスクで完全防備。メイドin西川にこだわり、辛さの中にも香りとうまみがあり、クセになる味わいと、お客様からの評判も上々です。菅野町長からの「危険と隣り合わせのアナログな作り方を、商品をとおしてPRしたい」との思いを受けて、今回の補助金を活用したラベルを作成いたしました。ゆずりはの会、第2章がこれから始まります。

令和6年度西川町まちづくり団体活動補助金の状況

町民の皆さんの「すっだいこと」実現のため、補助金制度を実施しています。今年度、地域や年代の枠を超えて“面白いこと”“新しいチャレンジ”など、地域の課題解決や魅力向上につながる町民主体のまちづくり活動に取り組まれた3団体をご紹介します。

N-tam（代表：土田健さん）



「Nishikawa-theater and music」略してN-tam(エンタム)と申します。

N-tamは音楽などのエンターテインメントを通して、町内の人々が演者や町外の人との交流を図り、そのつながりの中で西川町が元気になっていくことを目指しています。

昨年9月に第一回源流ライブを企画していましたが、豪雨の為やむなく中止（延期）しました。そこで今回、春の訪れを感じる3月22日（土）に、トラスにて第一回源流ライブ～リターンズ～として開催いたします。キッタロ珈琲さんにも出店いただき、一服の珈琲とともに音楽に包まれたゆったりとした時間をお楽しみください。入場は無料です。小さなお子様から大人までどなたでもご来場いただけます。5月には旧大井沢小を会場にして、アカペラコンサートを予定しています。こちらもどうぞご期待ください。

イショクジユウ（代表：伊東優さん）



私たちは〈衣・食・住〉から西川の暮らしを豊かにするために、これまで計13回のワークショップを開催し、約200名の方々にご参加いただきました！

〈衣〉の分野では、西山杉でつくった樹木布で草木染の体験を行いました。〈食〉の分野では、TRASのシェアキッチンを使った調理イベントや食事会を開催しました。また〈住〉の分野では、明治大学のみなさんの協力のもと、空き家・空き地の活用を考えるまちづくりワークショップを実施しました。そのほか出羽三山を知るツアーなどにも挑戦しました。

3月中にも計2回のワークショップ開催を予定しております。これからも継続的に活動していきますので、ぜひみなさんのご参加をお待ちしております！！

西川ランニングアスリートクラブ（代表：和賀誉さん）



西川アスリートランニングクラブ（NARC）では11月2日（土）に「走遊祭 in にしかわ」を開催しました。

山形県内から50人弱の小中学生が旧睦合小学校体育館の会場に足を運んで頂きました。

イベントは「ランニング系 YouTuber たむじょー」さんとの陸上教室から幕開けし、走り方のご指導を頂きました。

他にも「耐久鬼ごっこ」、「パン食い競走」、「チーム対抗リレー対決」に笑顔と歓声が弾けました。

「ダッシュ王」のコーナーではセンサー型の「ストップウォッチ」で0.01秒台まで出る機能に自己ベストを目指す参加者の皆さんが何回もチャレンジしてくれました。

イベント会場にはキッチンカー3台が出店頂き、参加者のエネルギーチャージに利用して頂きました。

つながるクーポン第2弾が始まります！

3月17日より物価高騰対策として、「つながるクーポン」第2弾が始まります。昨年9月の「つながるクーポン」は95%を超える利用をいただき感謝申し上げます。今回配付される金額は一世帯10,000円です。利用いただける期間は3月17日(月)～6月30日(月)まで使えます。

前回ID・パスワード設定している方は今回、設定の必要はありません。(そのままご利用いただけます)設定・操作に不安のある方はデジタル推進員が設定・操作をご案内します。

トラスのデジタル相談窓口にお越しいただくか、下記「つながるくんだイヤル」にご連絡ください。

トラスに足を運ぶことが難しい方には、自宅にお伺いして設定・操作案内を行います。

◆つながるくんだイヤル 080-7245-1868



《つながるクーポン操作手順》



- 「便利機能」を押す。
- 便利機能の一覧から「つながるクーポン」を押す。
- 「ログインIDを入力してください」を押す。前回設定した④のID・パスワードが表示されますので「ログイン」を押してください。
- ①使用するクーポンの左側の□を押し✓を付け、②「まとめて使用する」を押す。(今回は複数のクーポンを一度に利用できます)
- ①「使用店舗を選択してください」を押し②店舗一覧から店舗を選ぶ。
- 最後に金額・店舗名をお店の人と一緒に確認して「使用する」を押して終了です。

※④が出ない方は再度ID・パスワードの入力が必要です。
 ※複数のID・パスワードが表示された方は、IDが080または090から始まる11桁のID・パスワードを選択してください。
 ※ID・パスワードを入力しても1日たつとID・パスワードは再入力が必要です。

ご利用できる店舗は2月28日発行のお知らせをご覧ください、右記二次元コードから町のホームページをご確認ください。



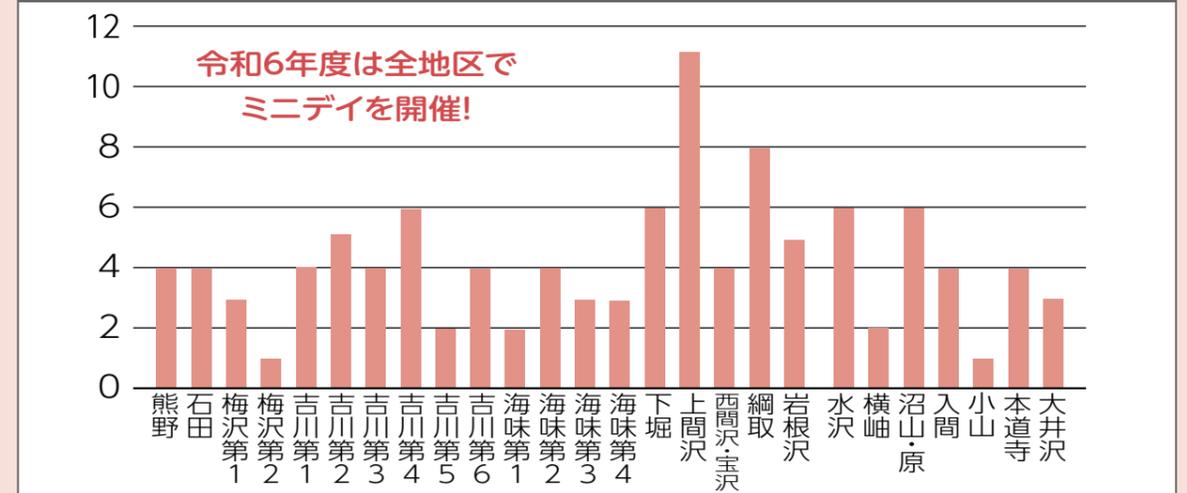
令和6年度「地区介護予防教室(ミニデイ)」の活動状況

町では、高齢になっても住み慣れた地域でいつまでも元気に暮らしていくために、「地区介護予防教室(ミニデイ)」の活動を応援しています。

今年度は各地区の福祉サービスの均一化、地域コミュニティの活性化を図るため全地区での開催を目標に支援を行ってきました。

福祉バスの無償化を受けて、前年度10回程度だった福祉バスの利用回数が約3倍となり、地区内外での交流を行い、各地区で活発にミニデイを開催いただきました。各地区の皆さまよりご協力いただき、今年度は全26地区でミニデイの開催を行うことができました。

令和6年度ミニデイサービス開催実績(見込)



来年度に向けて

2月6日にミニデイの代表者会議を開催し、来年度開催に向けての説明を行いました。質疑応答でいただいたご意見は来年度に向けて検討を重ねていきます。

毎月15日頃、ミニデイの活動の様子を紹介する「にしかわミニデイ通信」をつながるくんと町ホームページで配信しています。各地区ミニデイの様子をご覧いただき、開催内容の参考にいただければと思います。ミニデイの支援を充実させていくためにも、つながるくんをご確認いただき「確認ボタン」をお願いします。つながるくんの操作方法などに不安がある場合はデジタル推進係の職員がミニデイにお伺いすることも可能ですのでお気軽にご相談ください。

今年度ご好評いただいた出前メニューに、デマンドタクシー「のってあべ」の出張説明やつながるくんを活用した活脳ゲーム、落語、太鼓の達人などを新たに追加しました。ぜひご利用いただき、充実したミニデイ開催にしていきたいと思います。

来年度は福祉バスや出前メニューを活用し、いきいきお茶のみ会との共催や他地区との交流について力を入れていきたいと考えています。地区を超えたごちゃまぜで交流を深めていただけるように、町では「寛容性」をテーマに引き続き支援を行っていきます。



町の地すべりの現状

上小沼の水源地における地すべりの状況については、山形県が実施主体となり、令和3年度から6年度にかけて調査が行われました。

その結果、水源地の地下に、地すべりの「すべり面」が確認されました。地すべりでは、このすべり面を境界として、すべり面より上層にある土砂が、斜面の下方にずり落ちていく現象が確認されます。

地すべりの影響

土石流や土砂崩れとは違い、地すべりでは、すべり面にそって土砂が少しずつ動きます。このため、直ちに影響が出るわけではありませんが、大雨や地震等の影響により、活発に地すべりが進行する可能性もあり、楽観はできません。

活発に地すべりが進行した場合、地形が変わることにより、川がせき止められてしまい、土石流などの二次災害が発生する可能性が出てきます。また、町全体



一役場がデジタル化を進めた結果は？

西川町は、職員がどんな分野でデジタル化したらよいかを提案し、デジタル推進係と町長・副町長・課長でその財源づくりにチャレンジし、職員の「やりたいこと」を実現してきました。その結果がまとまりましたので、お知らせします。

1. デジタル活用により獲得した交付金：10億円

これまで、国と寄附金で獲得した「つながるくん」の導入により実現できた主な事業

- ① 保・小・中学校の給食費無料化、保育園のクーラー導入
- ② トラスの建設、月山カヌーセンターの建設、消防団への支援、庁舎机・椅子の購入
- ③ ミニデイのバス無料化、交流サロンの設置補助、公民館のクーラー導入補助

2. 町民サービスの向上

さまざまな機器を導入し、住民サービスの向上に努めました。

- ① 役場に行かなくてよいコンビニでの証明書交付 378件 (全体の17%)
- ② 役場に行かなくても電子申請できるスマート申請 2,000件超 (全体の34%)
- ③ 役場で申請を書かないで申請できる書かない窓口 383件
- ④ 大井沢郵便局での証明書の受け取り 93件
- ⑤ ハンコを使わない一般会計での電子決裁の導入率 100%
→出張時も承認できて意思決定のスピード各段にアップ



3. 職員の負担軽減・紙▲70%減 残業▲30%減

職員1人1人にメールアドレスとノートパソコンを付与し、働きやすい環境を整備。

- ① 役場で使用する紙 令和3年度比 ▲70%削減
- ② 役場の郵便料金 令和4年度比 ▲45%削減
- ③ 商品券配布業務量 紙の商品券比 ▲90%削減
- ④ 職員の残業時間 令和4年度比 ▲30%削減
- ⑤ インターネット会議と情報共有ソフト導入 移動時間 大幅縮減



4. 来年の主な導入機器は、全額国負担。総務省の狭き門の補助金獲得! 9千万円!

町は総務省の「自治体フロントヤード改革モデルプロジェクト」に採択されました。なんと全国でわずか8自治体の狭き門です!これにより、オンライン申請・デジタル通知の「行かない窓口」を進め、高齢者を意識した1つで多くの手続きが済む窓口の実現を目指します。紙の請求書を自動で電子伝票ができるようになり、職員の業務効率を大幅に向上させます。

【影響を受けるおそれのある地区】

水沢	全域	95戸
網取	全域	31戸
間沢	全域	249戸
海味	間沢川を除く	393戸
睦合	全域	226戸
入間	小山を除く	51戸
沼山	立目、芦沼田を除く	64戸
原	全域	28戸
吉川	稲沢山を除く	280戸

※海味の一部と睦合・吉川は広域水道からの供給も受けています。

への影響としては、水源地の地形が変わり、水道施設が被害を受けてしまうことで、これまでどおりに取水ができなくなってしまう、水道事業が滞る可能性もあります。上小沼の水源地からの取水ができなくなってしまうと、町内の広い地域での生活に支障をきたすこととなり、町としても対策が必要だと考えています。地すべりは、地下水が豊富であることが原因となって発生します。上小沼も例外ではなく、水源地であるがゆえ地すべりが発生してしまっています。地すべりの対策としては、地すべりを誘引する地下水を抑制し水を抜く方法と、地すべりを物理的に抑止し地面に杭を打つ方法を組み合わせて行う事が一般的です。

地すべり対策の課題

上小沼地区での地すべり対策の難点として、工事を行うことにより、既存の水源に影響を与える恐れがあることが挙げられ、代わりになる水源が必要で。

また、代わりとなる水源から水を引くための工事が必要となり、多額の費用が見込まれます。埼玉県八潮市をはじめとして「インフラクライシス」が叫ばれています。西川町がインフラクライシスに陥らないためにも、水道事業に対する町民の皆さまのご理解が必要となってきています。

水資源を守るために

名峰月山を中心として、全国でも有数の積雪量を誇る西川町。この積雪が西川町の水資源を支えており、水資源は、生活インフラとなっているだけでなく、「月山自然水」や「月山ビール」といった特産品も生み出しています。

水道事業は全国的に見ても岐路に立たされていますが、令和7年度に実証する「水道サポーター隊」の取組などを組み合わせ、あらゆる手を尽くして水資源を守っていきたく考えています。





退任のあいさつ **伊東 広**

西川町の地域おこし協力隊に着任して早3年が経とうとしています。振り返ると自分は協力隊として消極的な部分も出てしまっていた方で、活動目標に掲げた「伝統工芸の継承」と「宿泊事業の開業」に関してはなんとかやり通すことが出来ました。

4月からは大井沢で工房と宿を併設した古民家に居を構えます。名前は「KOGUMA（こぐま）」です。

ぶどうかごを編んだり、山菜を採ったり、宿泊に来てくれるゲストを迎え入れたり、そんな風に暮らしていくのはきつと大変なことのほうが多いかもしれませんが、たとえそれでもこの決断ができたのはこの町、そしてお世話になっている方々のおかげでした。この感謝の気持ちをこれから少しずつ自分なりに返していきたいと思っています。

3年間本当にありがとうございました。これからもどうぞよろしくお願ひいたします。

～おめでとうございます～
Congratulations!

それぞれの道で輝く皆さんの功績を称え、ご紹介します。
※敬称略

故佐藤征男氏の生前の功績に対し「叙勲」が授与されました

長年にわたり町議会議員として活躍し、昨年9月にお亡くなりになった佐藤征男さん（大井沢）に叙勲（旭日単光章）が授与されました。

佐藤さんは平成11年5月の町議会議員選挙で初当選以来、平成23年4月までの3期12年の長きにわたり、町議会議員として町政の発展と地域振興のために活躍されました。その間、平成19年5月からの2年間は副議長として議会の運営に尽力し、それらの功績により旭日単光章が授与され、2月9日、菅野町長がご遺族に叙勲を伝達されました。



▲ご遺族に叙勲を伝達

少年少女剣士が各大会で活躍！

1月18日に中山町総合体育館アリーナで第32回中山町剣道祭、2月9日に河北町体育館で第32回西村山地区六年生剣道大会が開催され、少年少女剣士の皆さんが日頃の稽古の成果を発揮しました。

- 大会成績■ ※いずれも個人戦のみ
- 【第32回中山町剣道祭】
 - ▼小学高学年女子の部▼第3位 奥山結愛良 おくやまゆあ
 - ▼小学高学年男子の部▼敢闘賞 高橋明輝 たかはしあきら
 - ▼中学男子の部▼敢闘賞 尾形優斗 おがたゆうと
- 【第32回西村山地区六年生剣道大会】
- ▼女子の部▼準優勝 奥山結愛良



▲左から奥山さん、高橋さん、尾形さん

「第34回月山俳句大会」開催 『月山』に思いを馳せた作品が勢ぞろい

昨年11月1日から30日にかけて月山俳句大会実行委員会（工藤稲邨委員長）が主催する「第34回月山俳句大会」が行われ、全国各地の72名から142句が寄せられました。

町ホームページに入選作品の他、投句された全ての作品を掲載しています。ぜひご覧ください。なお、町内からは藤本昭子さん（岩根沢）、板坂歩牛さん（間沢）、奥山則子さん（海味）が入選しています。

西川町長賞

月山の湧水を揉む紙漉女

山形市

横道輝久子

1年間の活動を報告

町では現在、さまざまな分野において14名の地域おこし協力隊が町の課題解決や地域の活性化を目指して活動に取り組んでいます。

3月8日、トラスで「地域おこし協力隊活動報告会」が開催され、町内外から約80名が来場しました。

当日は12名の協力隊が活動の成果や課題などを報告。当日参加できなかった2名については、会場に映像を流して紹介しました。報告発表後は、来場者と交流を深めました。



▲活動報告会



菅野大志の

「いどばた会議」

vol.32

まちづくりに関する活動や近況などを
西川町長・菅野大志が綴ります。

3月3日、令和7年度に向けた施政方針を表明しました。概要はこちら！ぜひご覧下さい。

1. 冒頭、除雪に関する皆さまへお礼を申し上げます！

「隠れ積雪日本一」と評されるわが町。大変厳しい自然環境の中でも、私たちが安心して住むことができるのは、建設業者はじめ除雪に関わる全ての皆さま方が、深夜に起床され、不規則な生活を強いられながらも除雪いただいているからです。また森林組合や民間会社、地域の方々には、高齢者宅の除雪を担っていただき、心から敬意を表します。

さらには、町民の皆さま、毎日のような除雪作業お疲れ様でございました。大雪の影響から除雪等でお怪我をされた方、心からお見舞いを申し上げます。

それでは、来年度の施政方針を述べさせていただきます。

2. 私の心構え

人口減少が続く中、西川町は、ここ10年が勝負どころです。私は、この町の岐路にあたる重要な時に、町民の皆さまより付託いただきました。

3月3日は国家公務員を辞した日です。3年前の今日は吹雪でした。猛烈な吹雪の中、私は、古澤町議や菅野町議と町の1軒1軒を回ってご挨拶をしていました。特に、古澤町議は、「俺は、この若者にかけているんだ。彼なら大丈夫だ。頼む」と、ご自身の信頼を、地盤・看板・カバンもない私に分けてくれました。この古澤町議のようなお世話になった方々、期待している方々に応えていかなければならない。これが私の原動力の1つです。

もう1つの原動力は、幼い頃に感じた劣等感に対する反発です。私は、小学生のころ、野球のスポ少「西川ライオンズ」に入団していました。人数の多い相手チームは、人数の少ない、わがチームとの対戦を喜びました。中学でも陸上競技のリレー等団体競技で、大きな中学校に勝てず、笑われるような悔しい経験をいたしました。なぜ、生まれた町、入学した学校によって、こんな思いをしなくてはいけないのかと、幼い頃に思いました。西川町出身の方々、同じような経験はなかったのでしょうか。私は、今の西川の子どもたちに、このような悔しさを経験させたくありません。そうならないように、私たちは頑張らなくてはなりません。

今申し上げた2点をエネルギーの源泉として、来年度も現場を大事に、職員と一体感をもって、町民の皆さまから信頼をいただけるよう取り組んでまいります。

3. 令和7年度における4つの基本方針

わが町の最大の課題は、急激な「人口減少」です。地域では、春にはお祭り、夏には盆踊り、秋には区民の運動会、冬には灯籠づくりなど、四季を通じて恒例行事がありました。私は、人は少なくなっても、笑顔の絶えない町を取り戻したい。

来年度、町政の基本的な考え方は、次の4つであります。

- (1) 寛容な町をさらに進展させたい
- (2) DX活用により効率的な役場をつくり、対話の時間を作りたい
- (3) 「町の動きが活発だ」と思われるようになりたい
- (4) 町民の皆さまを巻き込んだ取組への挑戦を継続させたい



▲内藤副町長とともに、国での経験を活かして西川が残り続けられるよう頑張ります！

今月の大ニュース!

『3年連続過去最高！

当初予算案90億円で人口減少の波を迎え撃ちます！』

ご登録お願いします！



▲町公式LINE



▲オープンチャット

4. 来年度の予算規模は2割増の90億円に上ります

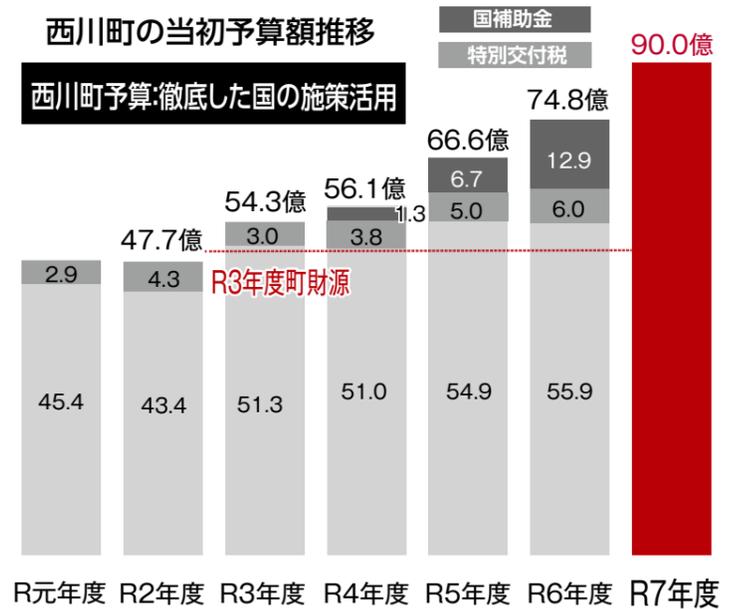
令和7年度の一般会計当初予算額は、前年比+20.4%増（15億2,200万円）の大幅増加で町政史上初の90億円です。3年連続で過去最大。

予算額が大幅に増加した一方で、地方債（借金）の発行額を半額以下に抑え、貯金の取崩を大きく増加させずに予算を編成することができました。これを可能にしたのは、国から得られる国庫支出金や特別交付税、外部資金である、ふるさと納税の大幅増によります。

特に、国の新しい地方経済・生活環境創生交付金は、短期間の申請期間でありながら、3年間で総額50億円の事業費（令和7年度分申請は、14億円）を申請できたのは、職員がいつも町民の皆さまと対話し、課題を詳細に把握し、つなぐ課が連携すべき民間企業とマッチングできたことが大きな要因です。さらに、補助金獲得に向けて副町長やかせぐ課、総務課、観光課などで特別にチームを編成するなど、柔軟に対応してくれた職員の不断の努力の賜物です。

主な事業：問沢地区流雪溝整備、海味温泉耐震工事、コーポ睦合外壁工事・内装工事
中学校雨漏り改修・空調整備工事、町営住宅新規整備設計、道の駅広場整備、災害対策環境整備事業、川西・大石田広域観光事業

西川町 当初予算額の推移



5. 最後に

総合政策審議会委員からご評価いただいたように、社会減ゼロを実現した奇跡は、町職員、第三セクター職員も、町民も、西川ファン、連携企業さまのおかげです。悪口を言い合ったり、足を引っ張ったりするのではなく、ともに助け合い、苦しんでいる人、そういう人たちを助け合う、楽しい・寛容な西川町にしたいと思っています。

楽しい・寛容な西川町となれば、令和12年度には自ずと人口の社会増に転じ、やがては生産年齢の人口増、そして人口増に転じるようになるでしょう。

しかしながら、近年、町で誕生する赤ちゃんは、毎年10名前後。人口の社会増となるまでは、人口減少の大きな波が押し寄せています。

私は、この町の船頭として、気候変動、デジタルの進展などの急激な社会の変化の中でも、国の政策の風を読み、前例がないことでも果敢にチャレンジし、チャンスをつかんでいきます。

町は、人口減少の大きな波に対し、100億円以上の予算で迎え撃ち、「この町に住んでよかった」と思われる町を、子どもたちが胸を張って「西川町出身!」と言えるような町を、全身全霊で必ず作ってまいります。ともに頑張らしましょう🔥

地域とともに歩む西川町立病院

経営強化プランの改訂案を確認しました

2月25日、第2回病院改革評価委員会を開催しました。第1回委員会や事前の対話で委員の皆さんからいただいたご意見などを踏まえて修正した改訂案に対し、基本的な部分はそのままとし、今後も字句修正などの手直しを行いながら、3月末に改訂版として公表することが決まりました。

Q 以前に健診を受けた時は待ち時間が非常に長かった。検査内容による所要時間が分かれば利用しやすくなる。それをアピールすれば受診者が増えると思う。
A 健診の対応を少しずつ改善し、例えば医師の診察を最初に行うなど待ち時間の削減につなげています。そういう状況をきちんと情報発信する必要があります。

Q 健診でアピールできることは何か。
A 長年にわたり胃がん検診として上部内視鏡検査を実施しているという実績があります。ただ、その強みをプランに記載していないので追記します。

主なご意見と回答

なぜプラン改訂を?
 令和6年度3月、これからの町立病院の取組の指針となる「西川町立病院経営強化プラン」を策定しました。
 このプランについて、左記の3つの方針に基づき、職員はもとより市民の皆さんからも広く読んでいただけるように改訂することとしました。
 ① 地域医療を取り巻く環境変化を踏まえた内容更新を行う。
 ② 具体的な取組につながるよう、より分かりやすい表現、内容に改める。
 ③ 地域医療機関として、病院だけでなく町民・全庁をあげて経営強化に取り組める内容とする。



マイナ保険証の利用推進
Q 電子カルテシステムの更新に合わせて医療DX推進加算を開始するという計画だが、算定するには3か月前のマイン保険証の利用実績が求められ、今のうちから使ってもらう必要がある。しかし、先週通院したところカードリーダーが窓口で無かった。また、紙の保険証を推奨するような掲示をしているのはなぜか。
A 健診の受付でまだカードリーダーを使えないなどの現状を踏まえて、紙の保険証の使用期限が来るまでは使えるようにしています。受付窓口でカードリーダーはありませんが、たまたまカウンターに出していないからです。

訪問診療の状況

訪問診療の状況
Q 医療Maas(※)の活用につながる、現在の訪問診療の状況は。
A 訪問人数としては、現在月20名程度で推移し、今後は増加が予想されます。総合診療科の看護師だけでなく、対応するのは難しいため、透析室や内視鏡の看護師と調整しながら対応する必要があります。

不採算地区・一般会計からの繰入
Q 病院が不採算地区に立地していることや、一般会計からの繰入にあり国の交付税参入も考慮されていることを町民にわかってもらう必要がある。
A 不採算地区に関する説明は今回の改訂で追記しています。また、地方公営企業法に基づく一般会計からの繰入に関しては、用語解説の最後に掲載しています。

プランを「絵に描いた餅」にしない
Q 例えば、休日や夜間でも宿日直の看護師はいるが、患者の受入れに関する判断は医師の考え方にも左右される。病院としての取組方をしっかりと現場の職員に伝えて対応しないと、プランのとおりに取り組むのは難しいと思う。
A 今回の改訂では、読みやすく理解しやすいプランを目指しています。職員全員がしっかりとプランを読み込み、院内対話をして、認識を共有していきます。

※医療Maas:通信機器など必要な機材を搭載した車両が地域を訪問し患者の自宅付近でオンライン診療などが受けられるサービス

伊藤貢先生の 元気アップ！ 運動教室 PART319



今月のテーマ: 「マルチコンポーネント運動で 動ける体づくりを!!」

体幹のトレーニング! 肩周囲の安定性を高めましょう! お腹・肩周り(胸・背中・腕など)を意識しながら、5秒キープ×5回ずつ)



- ① 肘で床を押し、体を安定させたまま、片腕を伸ばす
- ② 目線は伸ばした手の指先をみる

- 注意●
- ① 体に痛みを感じたときは、運動を中止してください。
 - ② 可動域制限がある方は、無理のない範囲で行ってください。
 - ③ 呼吸は止めずに(踏ん張らずに)、行いましょう。

マルチコンポーネント運動とは、複数の運動要素を組み合わせた運動のことです。例えば、筋力トレーニング、有酸素運動、柔軟性を高める運動など、異なる運動の要素を組み合わせて行います。このような運動は、機能的な能力の向上と転倒予防のために有効とされています*1。(2020年に発表されたWHOの身体活動と座位行動に関するガイドラインでも推奨されています*2)

西川町では、毎週水曜日の14時に町民体育館で「楽楽運動教室(奇数週)」「ゆる楽運動教室(偶数週)」を開催しています。さまざまな運動を通じて、バランスの取れた、動ける体づくりを目指します。健康づくり・体づくりの機会として、教室をご利用ください。たくさんの方々のご参加をお待ちしております。

参考・引用資料
 *1厚生労働省「第1回健康づくりのための身体活動基準・指針の改訂に関する検討会 ガイドライン改訂に向けた研究班のとりまとめ」
<https://www.mhlw.go.jp/content/10904750/001112601.pdf>
 *2World Health Organization (WHO). (2020). Physical activity and sedentary behaviour: a global perspective.
<https://www.who.int/publications/item/9789240015128> <https://www.who.int>

放課後子ども教室にしかわ

活動紹介

今年度も早いもので残りわずかとなりました。もうすぐ子どもたちはひとつ上の学年に上がります。優しい声かけや、思いやりのある行動が見受けられ、心身ともに一回りも二回りも成長している子どもたちに、スタッフ一同とてもうれしく感じております。1年間、子ども教室の運営にご協力いただきまして誠にありがとうございました。



▲学習や遊びの時間



▲司書さんの絵本読み聞かせ



▲けん玉交流会

放課後子ども教室にご協力いただける方、子どもたちと一緒に活動したい持ち込み企画がある方など大募集中です!

【お問い合わせ】
 まなぶ課 ☎ 0237-74-2114

いきいき健幸人

西川で元気に輝く皆さんを紹介します

長登 恵子さん

町開催のいきいきサークルのフラダンス教室で講師を行っている長登恵子さんは、他にもフラダンス教室の講師を行っており、生徒達と楽しく活動しています。また、絵手紙教室を小学校で、ピアノ・歌教室をケアハイツ西川で行い、精力的に活動しています。

ピアノや絵、バレエは子どもの頃に習い事していたことで、「今も続けられるのは好きなことだから」と長登さんは話します。生徒達と会話をするのも楽しみで、教えるなかで生徒たちの成長を感じられることが1番の喜びだと笑顔で話しました。

また、最上33観音の第17番長登で参拝者さんと心を込めて勤めていきたいとも話しました。



▲長登恵子さん (76歳)・睦合

西川町保健センター

まちの保健室より

町の保健師・管理栄養士からのお知らせです



■ 心もメンテナンスを

自分のストレスサインを知り、早めに自分のストレスサインに気づいて、休んだり、リフレッシュしたりすることが大切です。心と体のさまざまなサインを体のメンテナンスとともに心もメンテナンスしていきましょう。

こころやからだに現れるさまざまなサイン		サインに気づいたら	生活習慣	
こころ	気が沈む・憂うつ・眠れない(寝つけない、何度も目が覚める)・怒りっぽくなる・気持ちが落ち着かないなど		睡眠	ストレスと上手に付き合う力を高めるために、基本となるのは健康的な生活習慣。バランスのとれた食事をとる・適度に体を動かすなど心がけましょう。
からだ	おなか痛くなる・胸がドキドキする・疲れが取れない・だるい・何も食べないなど		余暇	質の良い睡眠を。(日々のストレスをため込まず、疲れを早くとるうえで睡眠は重要。睡眠不足は疲労感が増し、適切な判断力を鈍らせるなど生活の質に大きく影響が出ます)
			好きなことに没頭する、からだを思いきり動かすなど、リフレッシュする時間をもちましよう。(ウォーキング、ストレッチ、読書、映画鑑賞など)	

■ 虫歯ゼロのおともだち

2月19日の3歳児健診歯科検診で「虫歯ゼロ」の子どもたちを紹介します。



あらき うれん
荒木友藍さん

すずき ひより
鈴木陽葵さん

おおいずみ こうすけ
大泉洸輔さん

あべ しょうすけ
阿部陽介さん

ごとう きな
後藤稀波さん

おたすけ隊活動中! ~町のお困り事を手伝います~

【活動内容】12期：5名 (2月15日~2月28日)

町民	除雪、仙台屋手伝い、トラヤワイナリー手伝い
地域活動	いってみっぺ手伝い
西川町総合開発株式会社	ぴんしゃん広場手伝い
(一社)月山朝日観光協会	雪旅籠手伝い、スキー運搬
企画財政課	つながるくん確認ボタン訪問
かせぐ課	つながるクーポン呼びかけ
観光課	スノーランド運営補助

【参加者の声】

- ・町民の皆さんと近い距離で話せたことが嬉しかった。
- ・普段できない体験ができて良かった。
- ・除雪によるお手伝いができて嬉しかったし、また違う季節にも来たいと思った。

【お問い合わせ】

イノベーションハブTRAS

Tel: 85-0155 担当: 磯合・横山



図書館さ、いぐべ〜。

お問い合わせ

西川小学校図書館 ☎85-0077

■ 文学賞受賞展2025

図書館では文学賞受賞展を開催中です。ノーベル文学賞を受賞したハン・ガンの作品や直木賞・芥川賞受賞作品も展示貸出しています。

借りたい本が貸出中の時は予約ができます。スマートフォンからも予約ができますので、ぜひご利用ください。



■ 大活字本コーナー展開

大活字本とは、視力の弱い方や、高齢で文字が読みづらくなった方にも読みやすいように、文字の大きさや行間等を調整し、大きな活字で組みなおした本です。

藤沢周平、向田邦子、井伏鱒二などさまざまな作家さんの本がありますのでぜひご来館ください。



TOPICS

今月のまちの情報をお届けします。

白銀のコートで躍動 雪上バレーボール大会開催

2月8日、第12回雪上バレーボール大会が町民スキー場で開催され、町内外から約250名が参加しました。今年は台湾からの参加もあり、一般と小学生の2部門で計38チームが出場し、熱戦を繰り広げました。

参加者は、慣れない雪原のコートに悪戦苦闘しながらも、懸命にボールをつないで、会場を沸かせていました。



▲青空の下、白熱した試合を展開

足から健康を！ 足の大切さを学ぶ研修会を開催

2月6日、あいべ大ホールでフットケア研修会が開催され、地区介護予防教室（ミニデイ）代表者、いきいきお茶のみ会代表者、食生活改善推進員の計50名が参加しました。

研修では、大場マッキー広美さん（一般社団法人フットヘルパー協会会長・山形SUKSKマイスター）を講師に、「いつまでも自分の足でどこまでも足から健康山形県民」の演題で、普段の暮らしの中にフットケアを取り入れる大切さや、足の体操の介護予防効果などを学びました。



▲真剣に研修を受ける参加者

米沢女子短期大学と 米沢栄養大学の学生が おためし協力隊として 地域体験

2月12日～14日に、米沢女子短期大学と米沢栄養大学の学生8名がおためし地域おこし協力隊として町を訪れ、高齢者との交流や町の伝統工芸を体験しました。

町民との触れ合いなどを通じて、地域に関心を持ってもらうと行われたもので、月山志津温泉「雪旅籠の灯り」の手伝いや、高齢者サロンに参加し、町民との交流を図りました。



▲将棋などで交流を楽しみました

2025年リフォーム補助金

リフォーム&リノベーションのご相談はウンノハウスへ

エコキュート
補助金

最大
13万円

電気温水器
からの交換は

4万円

さらに
補助金 最大
蓄熱暖房機の
撤去で 16万円

断熱改修
エコ設備

補助金
最大
60万円

内窓

補助金
最大
200万円

ウンノハウス

0120-73-8718

株式会社ウンノハウス
【山形ショールーム】
山形市大野目4丁目1-37
営業時間/9:00-18:00
定休日/火曜日・水曜日

▼WEB予約



にしかわ保育園

ねいらいひろば

保育目標

- 雪のようにきらきら輝く子
- 緑のようにやさしくあったかい子
- 太陽のようにつよくたくましい子

「ひな祭り」

3月3日、ひな祭りのイベントを開催しました。

ひな祭りは、女の子の健やかな健康と成長を願う行事。今日は子どもたちみんながお内裏さまとおひなさま。手作りのひな飾りがたくさん飾られた園内は華やかな雰囲気になりました。また、ひな祭りのクイズやお茶会などをして、ちょっぴりおごそかな一日を楽しみました。



▲立派なひな人形と



▲おひなさまと一緒に「はい、チーズ」



▲みんなで楽しくお茶会



▲ぼっかぼかでもひな祭りを楽しみました



ぼっかぼかコーナー

第3回 Nishikawa Ski JONDAZNE Championship

2月15日、町民スキー場でゲレンデスキーのお披露目会「第3回 Nishikawa Ski JONDAZNE Championship」が開催されました。晴れ渡る青空の下、約90名の参加者が集まり、それぞれの技術を披露。参加者は、自分のレベルに合ったスタート位置から思い思いのシュプールを描いて滑り、各自の技術を活かしてゲレンデを楽しみました。



編集発行/山形県西川町
〒990-0792 西川町大字海味510 ☎0237-74-2111

印刷所/寒河江印刷(株)
寒河江市中央工業団地

この広報紙を再生紙を使用しております。

今月の表紙

大井沢温泉湯ったり館の隣に、2月16日から3月2日まで「雪んこPARK」がオープン。町内外から訪れた方がそり滑りやバナナボード体験を楽しみました。



●お詫びと訂正●

本紙の先月号(令和7年1月号)において左記の内容に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

12頁「Congratulations - tious!」

(訂正前) 秋場瑠海さん
(訂正後) 秋場琉海さん

LINE @nishikawa_town

X @nishikawatown

Instagram @nishikawatown

西川町について詳しく知りたい方、ご意見・お問い合わせなどは、町のホームページ<https://www.town.nishikawa.yamagata.jp/>をご覧ください。



3/1	現在の人口と世帯数	人口	男	2,212人	女	2,303人	計	4,515人	世帯数	1,787	()は前月比
				(-6)		(-7)		(-13)		(-3)	